

「A」次の文の傍線部の現代語訳として適当なものを、①～④から一つ選びなさい。

目指せ満点!

1 帝、さうざうしとや思し召しけむ、殿上に出でさせおはしまして、〈大鏡・道長〉

① 悲しそうだ ② もの足りない ③ かわいらしい ④ 騒がしい 1 「

2 藤の花は、しなひ長く、色濃く咲きたる、いとめでたし。〈枕・木の花は〉

① すばらしい ② 愛らしい ③ ありがたい ④ 高貴だ 2 「

3 (女房は) 髪ゆるるかに、いと長く、めやすき人なめり。〈源氏・若紫〉

① おっとりした ② だらしない ③ 感じがよい ④ すらりとした 3 「

4 家居のつきづきしく、あらまほしきこそ、夜の宿りとは思へど、興あるものなれ。〈徒然・十段〉

① 似つかわしく ② 好ましく ③ 珍しく ④ 分不相応で 4 「

5 いとつれなく、なにとも思ひたらぬさまにて、たゆめ過ぐすも、またをかし。〈枕・うれしき物〉

① 寂しそうで ② 平然として ③ 冷淡に扱い ④ 関連もなく 5 「

6 (村上天皇は) なつかしうなまめきたる方は、延喜にはまさり申させたまへり。〈大鏡・雑々物語〉

① 美しく ② 気高く ③ 奥ゆかしく ④ 親しみ深く 6 「

7 また、ただひとつふたつなど、ほのかにうちひかりて行くもをかし。〈枕・春は曙〉

① 悪くはない ② 珍しい ③ すばらしい ④ 寂しい 7 「

8 おとなしく、もどきぬべくもあらぬ人のいひ聞かするを、〈徒然・一六八段〉

① 主だっついて ② 目立たず ③ 気が弱そうで ④ もの静かで 8 「

9 うちある調度も昔覚えてやすらかなるこそ、心にくしと見ゆれ。〈徒然・十段〉① 気味が悪

い ② 奥ゆかしい ③ 憎らしい ④ 古めかしい 9 「

10 (春宮は) あてになまめかしくおはします。〈源氏・若菜下〉

① 大人びて ② 明朗で ③ 上品で ④ 妖艶で 10 「

- 1 「②もの足りない」 ◆重要古文単語315〈057〉
- 2 「①すばらしい」 ◆重要古文単語315〈044〉
- 3 「③感じがよい」 ◆重要古文単語315〈055〉
- 4 「①似つかわしく」 ◆重要古文単語315〈042〉
- 5 「②平然として」 ◆重要古文単語315〈058〉
- 6 「④親しみ深く」 ◆重要古文単語315〈049〉
- 7 「③すばらしい」 ◆重要古文単語315〈039〉
- 8 「①主だっていて」 ◆重要古文単語315〈047〉
- 9 「②奥ゆかしい」 ◆重要古文単語315〈051〉
- 10 「③上品で」 ◆重要古文単語315〈043〉

○間違えた問題は、テキストをよく見直しましょう。
○点数を「常歩無限」に記録しておきましょう。
○五月二十五日に第四回を実施予定です。